



学校だより

和歌山市立四箇郷小学校

1月号 令和6年 1月 9日

文責 / 校長: 石神 和弘

保護者のみなさま、新年あけましておめでとうございます。本年も変わらずご支援いただけますよう、よろしくお願いいたします。

さて、いよいよ3学期が始まります。子供達にとっては、1年間のまとめの時期です。新しく学習する内容もありますが、これまで学習した内容を着実に身につけていくことが大切です。学校でも復習にあてる時間が増えます。自宅学習の習慣を身につけるという面でも、ご家庭でのご指導もよろしくお願いいたします。

1月の予定

※保健行事については「保健だより」や「学年だより」をご覧ください。

- 9日(火) 始業式 あいさつ・一声運動 移動図書
- 11日(木) A L T
- 13日(土) 絵本の読み聞かせ 10:00 ランチルーム
- 15日(月) A L T
- 18日(木) 6年生演劇鑑賞(お弁当) 施設開放委員会 19:00
- 20日(土) 和歌山市科学作品展
県PTA指導者研修会 13:00 白浜町
- 21日(日) 和歌山市科学作品展
- 23日(火) 健康相談 13:30 移動図書
- 25日(木) お食事会
- 27日(土) 絵本の読み聞かせ 10:00 ランチルーム

※ 今月のスクールカウンセラー来校日は11、18、25日の3回です。お子様の発達の事やその他お悩み事などお気軽にご相談ください。なお、利用には予約が必要です。学校(471-2200 担当: 教頭)までお電話ください。時間は11:00-16:00となっています。場所は北校舎1Fカウンセリングルームです。ご利用の際は、直接カウンセリングルームにお越しください。

3学期の主な行事について

3学期、学習参観として次の行事を予定しています。

○ 授業参観・学級懇談会・・・2月16日(金) 13:45 各教室

今年度最後の参観及び学級懇談会となります。

○ 卒業生を送る集会・・・2月26日(月) 10:50 運動場 ※雨天時は29日に延期

6年生は毎年太鼓の演奏を披露しています。後輩たちはその姿を見てあこがれの気持ちを高め、代々バトンをつないできました。今年は少し時間を延長して、後輩達からも6年生への感謝の気持ちを込め、歌や楽器の演奏を披露する予定です。運動場で行いますので、雨天時や前日の雨で運動場がぬかるんでいる場合は29日に延期することもあります。保護者のみなさまには一斉メールにて実施または延期についてお知らせします。

また、四箇郷新聞でもお知らせした通り、日頃の登下校などでお世話になっている地域の方々もご招待したいと思えます。子供達からもお手紙を出してもらおうと考えていますが、もしよろしければ、保護者のみなさまからもお声掛けをしていただくと幸いです。

○ 卒業証書授与式・・・3月18日(月) 9:45 体育館

小学校最後の授業で、学校として最も大切な行事です。全員でお祝いしたいと考えています。ただ、体育館には全員を収容することができませんので、5年生が在校生の代表と

して式に出席します。1～4年生は8：20から6年生とのお別れの式を行います。

今年も保護者の方の人数制限を行いませんので、おじいさんやおばあさんもお越し頂くことが出来ます。

大谷翔平選手からのプレゼント

以前から報道でご存知の通り、大谷翔平選手が日本全国の小学校に寄付された3つのグローブが、12月26日、とうとうこの四箇郷小学校にも届きました。箱の中にはかわいい3つのグローブとお手紙も添えられていました。そちらを紹介します。

学校関係者各位

貴校ますますご清栄の事とお慶び申し上げます。

ロサンジェルス・エンジェルス・オブ・アナハイムのメジャーリーガー、大谷翔平です。

この手紙は、このたび私が学校に通う子供たちが野球に興味を持ってもらうために立ち上げたプログラムをご紹介するためのものです。

この3つの野球グローブは学校への寄付となります。

それ以上に私はこのグローブが、私たちの次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルとなることを望んでいます。それは、野球こそが、私が充実した人生を送る機会を与えてくれたスポーツだからです。

このグローブを学校でお互いに共有し、野球を楽しんでもらうために、私からのこの個人的なメッセージを学校の生徒たちに伝えていただければ幸いです。

この機会に、グローブの寄贈をさせていただけることに感謝いたします。

貴校の益々のご発展をお祈り申し上げます。

野球しようぜ。

大谷翔平

子供達も今か今かと届くのを楽しみにしているでしょうし、私自身も大谷選手の願いを受け、ぜひ使わせてあげたいと考えています。2学期終業式のあいさつで子供達には既に話していますが、どうしたら、みんなが仲良く平等に使うことができるかを見童会で話し合っ決めて欲しいと思っています。そのルールを守り、大切に使い続け、その中から大谷選手のように自分の夢をかなえようとする心の芯の強い子が出てきてくれることを願っています。



こんな時、どう判断されますか？

公園など、せっかく外へ出てきたのに携帯電話や携帯型のゲーム機で遊んでいる子をよく見かけます。外へ持ち出すということは、当然、壊してしまうリスクも増えるわけで、例えば、追いかけてこに夢中になって、地面に置いている機械を知らずに踏んで壊してしまうということも十分に考えられます。もし、お子様がお友達の機械を壊してしまった場合、また、逆に壊されてしまった場合、どのような対応をされるでしょうか。高価なものですし、きっと相手の方へ連絡はするでしょう。わざとではないにしてもやはり謝罪は当然だと思いますが、その後の保証についてはどう判断されますか。非常に悩むところだと思います。何にしても「高価なものは外へ持ち出さない」が基本かなと思います。